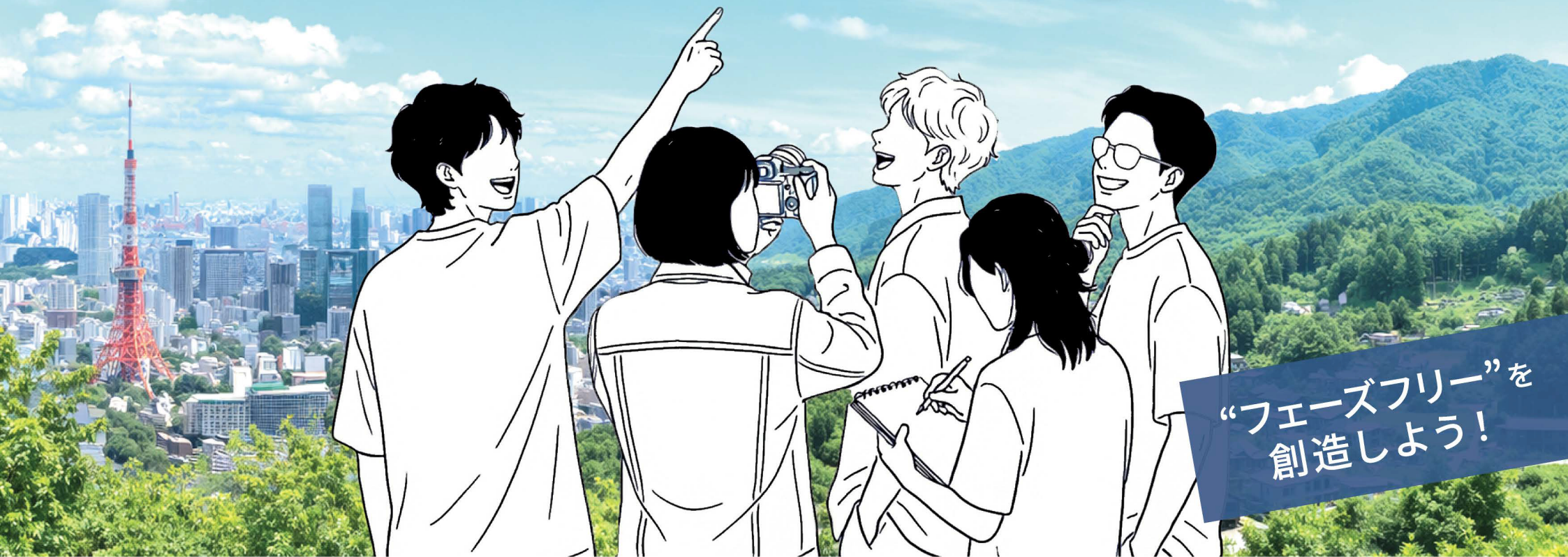


「もしも」を描け。



「いつも」を彩れ。



“フェーズフリー”を  
創造しよう!

—ただのインターンじゃない、企画者としての5日間—

1st 8.24 MON > 8.28 FRI 2nd 9.7 MON > 9.11 FRI

株式会社翔設計



## 「もしも」と「いつも」の提案

① 2026.8.24(月)-8.28(金) 10:00-17:00(予定)

② 2026.9.7(月)-9.11(金) 10:00-17:00(予定)

翔設計は、普段は2拠点居住や別荘等として使用し、災害時には疎開先として利用できる“場”を提供する新プロジェクトを始動します。そこで、実際にこのプロジェクトの企画を学生・翔設計社員と一緒に取り組みたいと思っています。柔軟なアイデアで、一緒にモノづくりをしましょう。

### Phase

#### 01 理想の土地を見つけ出す ディスカバリーフェーズ

「都心から100km圏内、古家付き」等の条件、加えて災害時の安全性と日常の快適さが両立している理想の土地を探します。さらに近隣市場などを分析し、土地の可能性を見極めます。

### Phase

#### 02 空間と機能を再定義する デザインフェーズ

「住まう、はたらく、遊ぶ、まとう、食べる」という暮らしの要素をふまえ、場を再構築し、限られた条件で最大限の可能性を引き出します。また、地域とのつながりを生み出す仕掛けや、人々の関係性が育つくみを通じて、持続的なコミュニティの形成を図ります。

### Phase

#### 03 持続可能なモデルを構築する ファイナンスフェーズ

夢のある提案だけでなく、資金計画が必要不可欠です。初期投資・運用コスト・収益モデルを緻密に計算し、持続可能なプロジェクトへと昇華させます。経済的合理性とクリエイティブな発想のバランスを追求します。

### Phase

#### 04 共感を生み出す コミュニケーションフェーズ

「企画しておわり」ではありません。社会へ魅力を伝えなくては意味がありません。「もしも=いつも」というライフスタイルの魅力をどう浸透させるか、プロジェクトの価値を最大化する広報計画を立案します。

## 発想でひらく、空間と地域の可能性

A. 2026.8.5(水) / 9.16(水) 13:00-17:00(予定)

1畳のリアルから、ビル1棟の最適解へ 次世代・避難所シミュレーション

「もしも」の時、人はどんな空間なら安心できるのか。まずは人間の身体寸法や動作ストレスを自ら体感するワークを経て、実際の居心地やストレスを体感します。その気づきを活かし、チームでビル全体の避難所レイアウトと運営ルール作りに挑戦。避難所の最適解を導き出す超実践型プログラムです！

B. 2026.8.7(金) / 9.18(金) 13:00-17:00(予定)

地域の魅力を掘り起こす ディープローカルリサーチワークショップ

地域の持つ隠れた魅力や可能性を徹底的にリサーチします。気候・風土・文化・人々の暮らしなど、多角的な視点から特性を分析し、その地域ならではの価値を見出します。魅力を最大限に引き出し、第三者に伝える発信力を養います。

### 応募要項

	実施日時 (2026年)	締切 (2026年)
5Days インターン シップ	① 8月24日(月)～8月28日(金)	8月14日(金)
	② 9月7日(月)～9月11日(金)	8月28日(金)
1Day ワーク ショップ	A 次世代・避難所 シミュレーション	8月5日(水) / 7月28日(火)
		9月16日(水) / 9月8日(火)
	B ディープローカルリサーチ ワークショップ	8月7日(金) / 7月30日(木)
		9月18日(金) / 9月10日(木)

対象：大学生・大学院生（学部・学年不問）

参加費：無料／交通費支給（上限3,000円／日）

場所：株式会社翔設計 東京本社（東京都渋谷区千駄ヶ谷4-24-15 鈴福ビル）

応募方法：エントリーフォーム（翔設計リクルートサイト内）

申込定員：5Days：各10名／1Day：各20名 ※先着順

問合せ先：株式会社翔設計 インターンシップ担当者

TEL:03-5410-2525/FAX:03-5410-2560

✉ fr@sho-sekkei.co.jp

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-24-15 鈴福ビル



応募は  
コチラ